

1, 2-Pentanediol (S)
神港有機化学工業株式会社

発行日: 2019 年 10 月 29 日

バージョン: 1.0

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称

製品名 : 1, 2-Pentanediol (S)

製品コード : SA2W27000

供給者の詳細情報

供給者の会社名称 : 神港有機化学工業株式会社

住所 : 兵庫県神戸市東灘区住吉浜町 1 8 番地の 2 6

担当部門 : 営業部 (電話番号: 06-6264-0491 FAX: 06-6264-8229)

緊急連絡先情報 : 本社工場 (TEL: 078-811-1931)

2. 危険有害性の要約

製品の GHS 分類、ラベル要素

GHS 分類

(注) 記載なき GHS 分類区分: 該当せず/分類対象外/区分外/分類できない

絵表示 (GHS

JP)

注意書き

[安全対策]

- : 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙。
- 容器を接地すること/アースをとること。
- 火花を発生させない工具を使用すること。
- 静電気放電に対する予防措置を講ずること。
- 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
- 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- 指定された個人用保護具を使用すること。

[救急措置]

- : 火災の場合: 指定された消火剤を使用する。
- ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診断/手当てを受けること。
- 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 皮膚 (又は髪) に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。
- 皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
- 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

[保管]

- : 製品は通常の条件下での取扱いおよび保管において安定である。
- : 日光から遮断すること。
- 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

[廃棄]

- : 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 化学物質

成分名	含有量	化審法番号	CAS 番号
1, 2-ペンタンジオール	≥98.5%	(2)-240	5343-92-0

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

4. 応急処置法

- 応急措置 一般 : ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断／手当てを受けること。
気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。
- 吸入した場合 : 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。
皮膚を流水／シャワーで洗うこと。
多量の水と石鹸で優しく洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。
- 眼に入った場合 : 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
まぶたをよく開かせて、直ちに多量の水でしっかりすすぐ。
眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合 : 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。

5. 消防対策

- 消火剤
- 適切な消火剤 : 粉末消火薬剤、水溶性液体用泡消火薬剤、二酸化炭素、砂、霧状水を用いる。
- 火災危険性 : 火は刺激性、腐食性、毒性ガスを出すことがあります。
消火水や希釈水が汚染を引き起こすおそれがある。
- 消火を行う者への勧告
- 特有の消火方法 : 適当な距離から注意して消火すること。
区域より退避させること。
安全に対処できるならば着火源を除去すること。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業従事者は適切な保護具を着用する。

6. 漏出時対策

- 人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置 : 区域より退避させること。
適切な保護衣を着用していないときは破損した容器や漏洩物に触れてはいけない。
回収が終わるまで充分な換気を行う。
- 一般的措置 : 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- 環境に対する注意事項 : 地表水や排水溝に流入しないようにする。
中和せずに排水溝や水路に捨てない。
- 封じ込め及び浄化方法及び機材 : 多量に流出した場合、盛土で囲ってのち処理する。
乾燥した土、砂、不燃材料に吸収もしくは覆って容器に移す。

二次災害の防止策

- 清浄な帯電防止工具を用いて吸収したものを集める。
- ： 安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。
- 全ての発火源を取り除く（近傍での喫煙、火花や火炎の禁止）
- 排水溝、下水溝、地下室、あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。
- 着火源を取除くとともに換気を行う。

7. 取扱い及び保管法

取扱い

技術的対策

- ： 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
- 火花を発生させない工具を使用すること。
- 静電気放電に対する予防措置を講ずること。
- 熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。－禁煙。
- 容器を接地すること／アースをとること。
- 皮膚に触れないようにする。眼に入らないようにする。

注意事項

- ： 局所排気または一般的な部屋の換気を行い、蒸気の濃度を最小限に抑える。

安全取扱注意事項

- ： 十分な空気交換および／または換気をする。
- ： 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
- 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- 静電気放電に対する予防措置を講ずること。
- 火花を発生させない工具を使用すること。
- 指定された個人用保護具を使用すること。
- 容器を接地すること／アースをとること。
- 使用前に取扱い説明書を入手すること。

保管

安全な保管条件

- ： 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
- 容器を密閉しておくこと。
- 製品は通常の条件下での取扱いおよび保管において安定である。

避けるべき保管条件

- ： 日光から遮断すること。
- 他の物質から離して保管すること。
- 熱源から離れたところに保管すること。
- 長期間の保管を避ける。

8. 暴露抑制／個人保護

ばく露防止及び保護措置

設備対策

- ： 適切な換気装置を使用する。
- 取扱いにおいては、局所排気装置を使用する。
- 作業場所に、緊急時のシャワーおよび洗眼の設備を設ける。

呼吸用保護具

- ： 換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

- ： 保護手袋を着用する。

眼の保護具

- ： 眼／顔面用保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

- ： 適切な保護衣を着用する。

衛生対策

- ： 取扱い後は手などをよく洗うこと。
- この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

9. 物理的及び化学的性質

形状

- ： 液体

1, 2-Pentanediol (S)

色	: 無色
臭い	: 特有臭
pH	: 知見なし
沸点	: 209 ° C (101. 3kPa)
融点/凝固点	: 知見なし
分解温度	: 知見なし
引火点	: 知見なし
自然発火温度	: 知見なし
爆発特性	: 知見なし
爆発範囲（上限、下限）(g/m³)	: 知見なし
爆発限界（vol %）	: 知見なし
蒸気圧	: 知見なし
相対蒸気密度（20 ° C）	: 知見なし
比重(密度)	: 0. 97（20 °C）
粘性	: 知見なし
動粘性率	知見なし
溶解度	
水への溶解度	: 混和する
溶媒への溶解度	: 知見なし
Log Pow	: 知見なし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 該当データなし。
化学的安定性	: 製品は通常の条件下での取扱いおよび保管において安定である。
危険有害反応可能性	: 該当データなし。
避けるべき条件	: 日光、熱、裸火、高温、スパーク、静電気、その他発生源
混触危険物質	: 酸、塩基、酸化性物質、還元剤
危険有害な分解生成物	: 炭素酸化物(CO、CO2)

11. 有害性情報

急性毒性	: データなし
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: データなし
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	: データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: データなし
吸引性呼吸器有害性	: データなし

12. 環境影響情報

水生環境有害性	: データなし
残留性・分解性	
良分解性	
生体蓄積性	: データなし
生態系 - 土壌	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法	: 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。 この製品、容器は適法な設備、方法で処理するか、もしくは正式認可を得た処理業者に内容を明確に開示して処理を委託する。
------	---

14. 輸送情報

国連番号/国連分類

国際規制

国連番号	: 非該当
正式品名	: 非該当
輸送危険物分類	: 非該当
容器等級	: 非該当

国内規制

緊急時応急措置指針番号	: 171
その他の情報	: 運搬に際しては容器に漏れないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法	: 非該当
労働安全衛生法	: 非該当
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)	: 非該当
消防法	: 第4類引火性液体、第三石油類水溶性液体（法第2条第7項危険物別表第1・第4類）

16. その他の情報

免責条項

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。